

自治体独自の価値創造を

少子高齢化の解決の方法→アルツハイマー型認知症の予防



見守りプラス認知の
アイシル

一人暮らしの要介護者の方に

今、何をしていたと思った時、日毎グラフを活用して様子が分かれば安心です。在宅介護支援に活用できます。

健常者の一人暮らしの方に

高齢者の3割の方が要介護になられる世の中です。放置しておけば要介護者が毎年増加します。対策はアルツハイマー型認知症の発症を食い止める事です。認知症は認知機能の衰えを知る事で早めの気づきで防げます。

思い切って、自治体から健常者の方に機器の無償提供をしてみませんか？



**今何してる？
いつでもどこでも**
生活状況が確認できます。



アイシルのボタンとセンサー

ボタンとセンサー	機能
おはようボタン	元気に起きたか知ることができる
ご飯ボタン	三食食べたか確認できる
薬ボタン	服薬管理
外出ボタン	行動量の確認
人感センサー	室内での動きを把握する
温度センサー	熱中症予防
照度センサー	点灯・消灯が正しくできているか 昼夜逆転現象の把握
ドアセンサー	徘徊監視

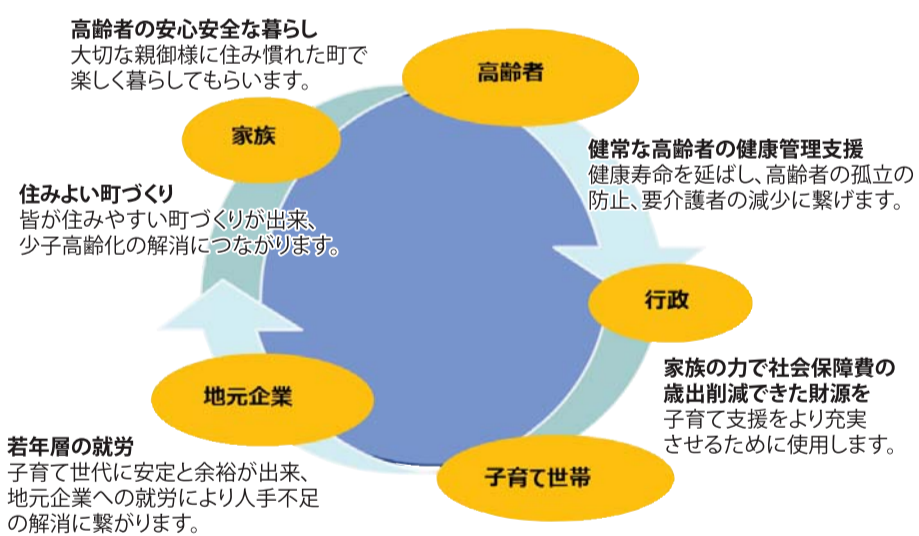
最終目標→健常者の健康寿命の延伸により要介護予防

緩やかに進行するアルツハイマー型認知症の発症を食い止められたら、一人暮らしの高齢者の3割の方の要介護予防ができます。社会保障費は年間5兆8,000億円または介護保険料も同じく5兆8,000億円の削減につながります。健常者の方に何もしなければ2～3割が要介護者になるといわれています。

人口8万人都市の場合	自治体の役割	費用および歳出削減金額 <small>アイシル無償提供により1,728人の介護予防ができた場合</small>
高齢者の人口(高齢化率30%) 24,000人	健常者に何もしなければ3割が要介護に	機器購入費22,000円×5,760台=1億2,672万円
一人暮らしの人数 7,200人	↓ 思い切って機器を無償提供する	要介護者×介護費用×12カ月×負担の割合 (1,728人)×(月196,160円)×12カ月×(自治体で1/8、国で4/8)
健常者の人数 5,760人	↓ 要介護予防ができれば社会保障費の削減 歳出削減により子育て支援が充実	=自治体の削減額(年間) 5億844万6,720円 =国の削減額(年間) 20億3,378万6,880円
要介護者に移行する人数 1,728人		

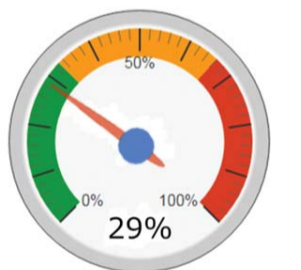
行政の負担は初回の機器購入費のみです。月々の利用料1,980円は個人負担。利用期間中は、機器が故障すれば無償交換します

少子高齢化解消の好循環図



自らの認知機能を知っていれば鬼に金棒

アルツハイマー型認知症は長年かけて緩やかに発症する病ですから、早めに自らの生活リズムの記録を残しておけば変化に気付けます。学識経験者が講演で「認知機能の衰えにより認知症を発症する、そのためには脳の活性化が必要でそれには運動(散歩、筋トレ)、脳トレまたはサプリが良い」と言われていますが、自らの認知機能の数値を知っていなければ、改善したか、維持しているか、進行しているか、分かりません。弊社は十数年前から自らの数値を知ることが認知症の早期の発見につながると、訴えてまいりましたが時期尚早でした。もう一度、自治体の皆様の力をお借りして全国に発信したいと願っております。



地方の高齢者が元気になれば放課後児童クラブが活性化します

余裕のある高齢者の皆様に、地域の子ども達に何かの関わり合いを持っていただければ、高齢者の環境も変わり、双方は良い方向に好転するのではないかと考えております。子育て世代にも余裕ができる就労につながると、地元企業も人手不足が解消し、経営も安定すれば、行政としても好循環に回転します。

見守りプラス認知の
アイシル

高齢者を見守りながら認知機能低下の早期気づきに優れた画期的な介護システムです。見守る側の社会生活や心身の負担軽減を支えます。

生活リズムの安定化をサポート
高齢者と見守る側の互いの安心に
介護負担の軽減に

小さな変化。見守りながら見逃さない!

**認知機能低下の
早期気づき支援をします。**

24時間365日見守り 服薬の管理機能 認知機能低下の早期の気づき
食事管理 熱中症予防 認知機能低下予防訓練

介護の
ケアシル

住み慣れた我が家での安心・安全サポートに
「デイサービス」と「ショートステイ」にプラスした、新たな介護サービスを提供

高齢者を見守りながら、家族や介護者が高齢者の生活状況を把握することができる画期的な介護システムです。見守る側の社会生活や心身の負担軽減を支えます。

**家族の在宅介護の負担軽減、
ケアシルがお手伝いします。**

認知症サポートに
高齢者と見守る側の互いの安心に
生活リズムのチェックに

24時間365日見守り 生活リズムの管理 徘徊検知システム搭載
熱中症予防 日々の生活状況を把握 認知症の重度化防止

**本当に自らの認知機能の
数値がわかるのか?**

実証実験をしてみませんか

各自治体に10台無償提供致します

5台は要介護者の在宅介護支援に
5台は健常者の数値を知るために